

# 一般質問通告書

令和7年第2回議会定例会（令和7年6月）

---

## 質問者（7名）

---

- ① 田尻博樹
  - ② 西文男
  - ③ 窪田仁
  - ④ 長山美香
  - ⑤ 高風勝一郎
  - ⑥ 根釜昭一郎
  - ⑦ 福井源乃介
- 



知名町議会

通告順	議席 1 番	田尻 博樹	令和7年6月 日
1			時 分 ~ 時 分
<b>1. 知名漁港の製氷施設について</b>			
製氷施設は設置から 30 年以上が経過し現在は閉鎖されています。これまで一般質問でも多くの議論が行われてきたが、今後の方針について伺う。			
<b>2. 農業振興について</b>			
農作業の効率化を進めるなかで、農業機械及び農業施設の各種補助事業について			
① 令和7年度の農業機械及び農業施設の補助事業にはどのような事業があるのか伺う。			
② 農業用冷蔵庫の更新や新設等の補助事業がないか伺う。			
③ 持続可能な農業を目指す中、スマート農業の導入が進んでいるが、スマート農業に関連する補助事業にはどのような事業があるのか伺う。			
④ 新規就農者支援（政策提言）で農業未来バンク事業が創設され、農地については農地流動化補助金があるが、機械の支援についても提言があったと思うが、なぜ見送りになったのか伺う。			
<b>3. 子育て支援について</b>			
近年共働き世帯が増えている中、仕事・家事・育児の両立について			
① 子供が小さいうちは体調を崩しやすいと思われるが、病児・病後児保育事業の利用が少ないと聞いている。利用状況について伺う。			
② 農業をはじめ自営業の方は日曜・祝日等も就労している中、日曜保育（休日保育）の導入を検討できないか伺う。			

通告順	議席10番	西 文男	令和7年6月 日
2			時 分 ~ 時 分
<b>1. 教育行政について</b>			
<p>① 町内の小学校、中学校で障害のある子の特性についてどのように理解を図っているか伺う。</p> <p>② 町内の小学校、中学校では障がいのある児童生徒もほかの児童生徒とともに校内で学んでいる状況です。障がいのある児童生徒、又はその兄弟に対するいじめに関して相談を受けたことがあるか伺う。</p>			
<b>2. 農業施策について</b>			
<p>① 令和2年から6年分まで各年度において開発組合から供給された苗の本数について伺う。</p> <p>② 島内において令和7年産春植え用サトウキビ苗を販売している業者数と、苗の注文本数を伺う。</p> <p>③ 令和6年春植え面積と令和7年春植えの作付予定面積に縮小傾向はないか伺う。</p> <p>④ 令和7年のサトウキビの作付面積、総収穫量の目標を伺う。</p> <p>⑤ 令和5年6月定例会で質問しました、農林課内での堆肥センター建設に向けた検討委員会設置について前向きな答弁あったが、その後どうなっているか伺う。</p>			
<b>3. 外来種駆除について</b>			
<p>① ミシシッピーアカミミガメが、正名地区内のため池で多く見受けられます。外来種で繁殖力が強く以前より増殖し、最近はため池から大雨時に水位が上昇した場合等、水路や道路でも発見されていると聞きます。早急に駆除できないか伺う。</p>			

通告順	議席 8 番	窪田 仁	令和 7 年 6 月 日
3			時 分 ~ 時 分

## 1. 農業振興について

沖永良部島における農業の振興は、地域経済の基盤として極めて重要であり、持続可能な農業の実現が求められています。

- ① 近年のサトウキビ栽培は大変豊作となっており、それに伴い、収穫量が増えている状況です。こうした中、製糖工場の圧搾処理量をいかに確保するかが課題と考えますが、現時点で処理能力に問題はないか、町の見解を伺います。
- ② 沖永良部農業開発組合におけるハカマ堆肥の生産・販売については、人員不足や収益性の課題が指摘されております。こうした現状に対し、どのような対策が講じられているのかを伺います。
- ③ ジャガイモ栽培における重要害虫ジャガイモシストセンチュウの発生が懸念される中、抵抗性品種「しまあかり」の導入と生産拡大が急務となっています。本町における「しまあかり」の生産拡大に向けた取り組みについて伺います。

## 2. ふるさと納税について

- ① 徳之島町では、ふるさと納税にクラウドファンディングを併用し、令和 6 年度に年間 4 億円を超える寄付額を記録しています。本町におけるふるさと納税の取り組み状況と、その成果について伺います。
- ② また、本町においても、ふるさと納税とクラウドファンディングの併用による資金調達の仕組みを導入することは可能か伺います。

## 3. 沖永良部の芭蕉布について

芭蕉布の伝統工芸士である長谷川千代子氏は、長年にわたり人間国宝・平良敏子氏の薫陶を受け、奄美・沖縄に伝わる芭蕉布製造技術の継承と後進の育成に尽力されてきました。そのことから「沖永良部の芭蕉布」について、町や県の重要無形文化財としての指定を目指すことはできないか伺います。

#### 4. 負担金ゼロの基盤整備事業について

現在、農地中間管理機構の事業により、屋者高アタ子地区（小米古里線の屋者海岸側）において、農家負担金ゼロによる基盤整備事業の要望が出ています。この事業の実現に向けて、地元住民への説明会を開催することは可能か、町の見解を伺います。

メモ

通告順	議席 2 番	長山 美香	令和 7 年 6 月 日
4			時 分 ~ 時 分
<b>1. 一般社団法人ツギノバの経営難が令和 7 年度の町の政策に与える影響について</b>			
<p>3 月定例会にて予算が決定した後で、一般社団法人ツギノバの経営難が明るみとなったが、以下の点について伺う。</p> <p>① 町がツギノバの経営難を把握したのはいつだったのか。</p> <p>② 令和 7 年度一般社団法人ツギノバに委託が決まっていた事業はあるか。</p> <p>③ それらの事業について、町の対応・対策について伺う。</p>			
<b>2. 「子ども第三の居場所」事業継続について</b>			
<p>一般社団法人ツギノバが日本財団の助成を受け、本町フローラル館地下 1 階にコミュニティモデル施設「entaku」として開所していた「子ども第三の居場所」事業について伺う。</p> <p>① 現在閉所状況が続いているが、利用していた保護者等から町へ問い合わせはあるか。</p> <p>② 「子ども第三の居場所」事業の継続について可能性はあるか。</p>			
<b>3. 喜界航路の減便について</b>			
<p>6 月 1 日より喜界航路の減便及び知名港への寄港が休止となっているが、今後の町の方針について伺う。</p>			

通告順	議席 6 番	高風 勝一郎	令和 7 年 6 月 日
5			時 分 ~ 時 分
<b>1. 猫の適正な飼養について</b>			
<p>県資料によると、メス猫は生後約7カ月には性成熟し、年に2～3回の発情期があり1回で3～5頭を出産するため、年に9～15頭の子猫が生まれます。オス猫は生後約6か月で性成熟し、繁殖のために数日～10日間程度食事もとらずメス猫を求めるそうです。</p> <p>① 望まない猫の妊娠や出産を避けるため、不妊・去勢手術費用の助成ができないか伺う。</p> <p>② 助成について、奄美群島の市町村状況はどうか伺う。</p> <p>③ 本町に猫に関する意見・苦情があったか、それについて協議や取り組みを行ってきたか伺う。</p>			
<b>2. ご意見箱について</b>			
<p>① 役場玄関内に設置されているご意見箱、また町ホームページのご意見・お問い合わせについて、過去7年間で各年度の件数と内容を伺う。</p> <p>② 意見や問い合わせは、どのように処理され、活用されているか伺う。</p>			
<b>3. 町全戸に配布した防災マップについて</b>			
<p>① 町境の表示について、竿津・赤嶺地区、新城地区で地籍図との違いがあるが、どのように対処するか伺う。</p> <p>② 表示が違う箇所において固定資産税等の納税の状況はどのようになっているか伺う。</p> <p>③ 土砂災害特別警戒区域等が表示されているが、どのような経緯でいつ設定されたか。また、防災マップ配付以外に町民への周知や説明会等はどのように行っているか伺う。</p>			

通告順	議席 9 番	根釜 昭一郎	令和7年6月 日
6			時 分 ~ 時 分

## 1. 本町におけるDXの進捗状況はどうなっているのか

本町におけるデジタル化の推進については、住民サービスを行う上で非常に重要な案件だと考えております。また、本町における第一期の推進計画も終盤を迎えていると認識しております。住民ニーズが年々多種多様化していく中で、課題も多いとは認識しておりますが、下記の点について質問します。

- ① 町民が一番利便性を享受できる窓口業務について伺います。住民票の写しや各種申請書のオンライン申請・交付、マイナンバーカード活用によるサービスの拡充状況はどうなっているか。
- ② 住民の利便性向上にどのように結びつけているのか。
- ③ 今後の計画についてはどうなっているのか。
- ④ 役場から離れた地域でも行政サービスが受けられるよう、民間事業者と業務提携してキオスク端末の導入はできないか。
- ⑤ 庁舎内の事務手続きや文書管理、決裁などにおけるDXの進捗率はどうなっているか。
- ⑥ 具体的にどの業務の電子化・効率化に取り組んでいるか。
- ⑦ 今後のスケジュールや課題についてどのように検討されているか。
- ⑧ 人材育成（研修等）や外部専門家の活用状況はどうなっているか。
- ⑨ 進捗管理（見える化）はどのようになされているか。

## 2. 剪定木の処理等について

町の美化活動を推進していく中で、高木の剪定等は必須であろうと考えています。そこで、課題であり活用法も見いだせるのではという観点から質問をしていきます。

- ① 現在、町が管理する街路樹や公共施設の樹木から発生する剪定木は、どのように処理されているか。
- ② 民間（個人）の場合は、各々での対応をしていると認識しているが、家庭ゴミとして出せない場合、持ち込みや収集等に対しての支援はできないか。
- ③ 剪定木の不法投棄防止のための対策や啓発活動は行っているか。
- ④ 現在、町道や農道に侵略的外来種であるギンネムが町内全域で繁茂していることはご存じか。その対策をどう考えているか。

メモ

通告順	議席11番	福井 源乃介	令和7年6月 日
7			時 分 ~ 時 分
<b>1. 県道拡張について</b>			
<p>町内で県道拡張の要望地区は4地区のみです。久志検地区と田皆地区はすでに着工、知名地区も測量設計が行われており、残りの正名地区については目途がたっていません。こうした中、3月14日に高齢者が一時重体の交通事故が発生し、一命は取り留めたものの長期入院、療養を余儀なくされています。歩道がなく狭小な県道、危険除去の要望が日増しに高まっています。これまでも町や議会が県に強力に要請してきましたが、もはや一刻の猶予もありません。県に対して早期実現に向けて更に強く要請すべきではありませんか。</p>			
<b>2. 結婚新生活支援事業補助金について</b>			
<p>結婚新生活支援事業補助金は、家賃補助や引っ越し費用等を最大60万円まで補助する制度で、国が実施している地域少子化対策のひとつです。2021年度に受給要件が緩和され、全国の842の市区町村で事業実施されています。本町でも、新婚世帯の門出を全力で応援することになりましたが、町民課との連携がとれていないなど周知がされていません。ホームページなど情報開示をはじめ積極的に取り組むべきではありませんか。また、所管を企画振興課から町民課にすることで、ワンストップで町民の利便性の向上につながるのではありませんか。</p>			
<b>3. 幼児・児童のあそび場確保について</b>			
<p>子育て世代やまちづくり町民会議から、屋内あそび場やこどものあそび場を求める声があります。フローラルパークの幼児・児童エリア（遊具設置エリア）をドーム（半分程）にすれば、新たに建設するより既存の施設利用で前進ではありませんか。夏の酷暑や雨天時など全天候型の施設にすべきではありませんか。</p>			